

広島市植物公園 見どころ案内

2017年5月13日
通巻第328号

ヤマボウシ (ミズキ科)
真っ白い4枚の総苞をもつ花を枝いっぱい咲かせます。果実は集合果で赤く熟します。熟した果肉はとても甘いです。

バラ (バラ科)
大輪のハイブリッド・ティーや多花性のフロリバンダなどが咲き始めです。

ハーブ展
5月25日(木)まで。
ハーブとして利用される植物とその利用法を紹介します。

大温室改修のため休憩中
リニューアルオープン
は平成29年秋ごろです。(予定)

巨大ハンキングバスケット
赤いゼラニウムを中心にして、ヘリクリサム、オカメツタを組み合わせ、新バージョンに仕立てています。
日本ハンキングバスケット協会
ハンキングバスケットマスター作

エビネ (ラン科)
香りのある様々な色の花が咲いています。

オオベニウツギ
(スイカズラ科)
中国原産で高さ2~3メートルになる落葉低木。ラッパ状で濃い紅色の花を多数咲かせます。

アヤメ (アヤメ科)
いずれも優れていて優劣がつけられないときの慣用句、「何れ菖蒲か杜若」として知られている。アヤメは網目模様の花びらあり。カキツバタは波目なしで白い斑点あり。

チョウジソウ
(キョウチクトウ科)
茎を高さ40~80cmまで伸ばし、茎頂に薄青色の花を多数付けます。夾竹桃の仲間なので、全草有毒です。

サラサドウダン
(ツツジ科)
枝先に先端が淡紅色で基部が黄白色で紅色の筋の入った釣鐘状の花が下垂してつきます。そのため、フウリンツツジの別名があります。秋には鮮やかに紅葉します。

シャクヤク
(ボタン科)
牡丹によく似た10センチくらいの花を咲かせます。園内のシャクヤクは、昨年度植替えを行ったため、今年は花つきがとてもいいです。

